

## 2011 年度研究科アンケートの結果について

### 1. 期待外れという認識

授業内容が期待通りだったかという問いに、65%は肯定的であったが、30%以上が否定的な回答になっていた。特にストレートマスターでは、40%が否定的な回答をしている。その理由を探り、早急に対策を講じる必要がある。

### 2. 授業のレベルについて

「とても難しかった」、「やや難しかった」という回答が合わせると、50%強という結果であった。高度化を目指す本研究科として、この結果は、当然のことと言える。ただその質は探る必要はある。すなわち、難しさを乗り越えることができたのかどうか、院生の率直な意識を確かめる必要はある。

「やや易しかった」、「とても易しかった」という回答も少なくない。特にストレートマスターに目立っている。理解したつもりになっている可能性もあるので、精査が必要であろう。

### 3. 時間割について

「あまり適切でなかった」、「全く適切でなかった」を合わせると 40%近くになる。時間割に対する不満がかなりあると思われる。ストレートマスターの方により不満があるようである。不満内容を聞き取り、改善を図ったり、説明をして納得を得たりする必要がある。

### 4. 教育課程について

ふさわしいものになっているかという問いに、「あまりそう思わない」「全くそう思わない」という回答が、40%を超えている。特にストレートマスターには、否定的意見が多い。院生との意見交換も行いながら、見直しを図ることが必要である。

### 5. 事務局から院生への連絡について

否定的意見が少なくない。事務局（事務室）の開室時間の問題があるように思われる。

### 6. 設備について

設備について、不満が少なくない。法人に改善を要求しながら、計画的に、少しずつ改善の努力を続けることが必要である。

### 7. ストレートマスターの認識について

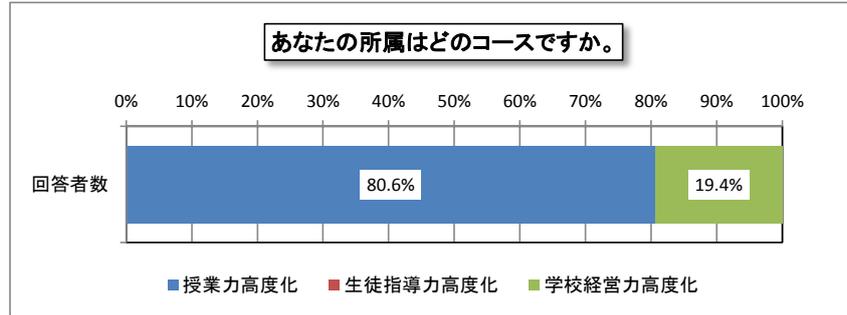
全体的に、ストレートマスターの方が、否定的認識が多くなっている。ストレートマスターの認識不足という面もあると思われるので、より丁寧に説明をし、納得を得る工夫をする必要がある。

## 連合教職実践研究科アンケート(2011年度)

### 【全体】

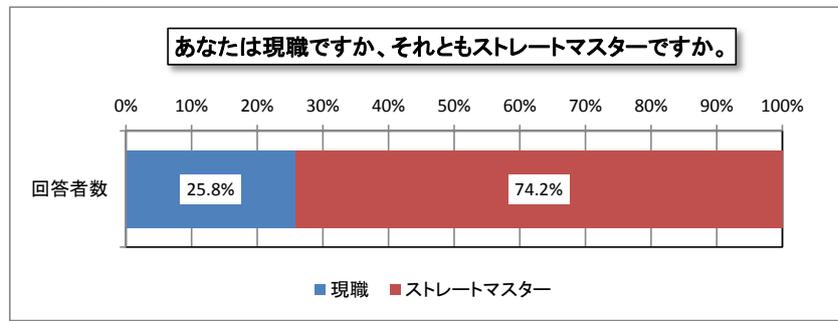
(1) あなたの所属はどのコースですか。

区分		合計
1	授業力高度化	50 (80.6%)
2	生徒指導力高度化	0 (0.0%)
3	学校経営力高度化	12 (19.4%)
合計		62 (100.0%)



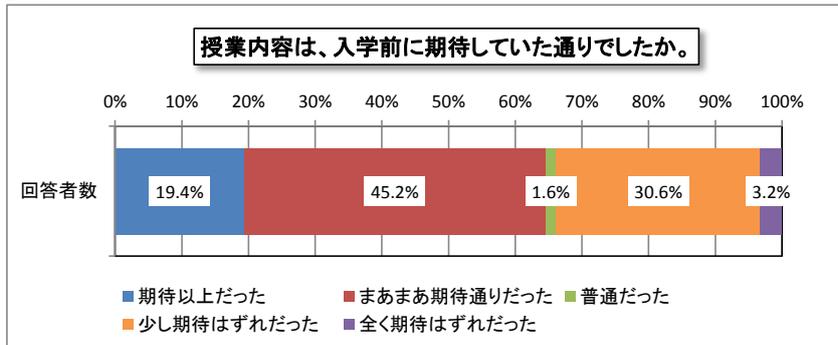
(2) あなたは現職ですか、それともストレートマスターですか。

区分		合計
1	現職	16 (25.8%)
2	ストレートマスター	46 (74.2%)
合計		62 (100.0%)



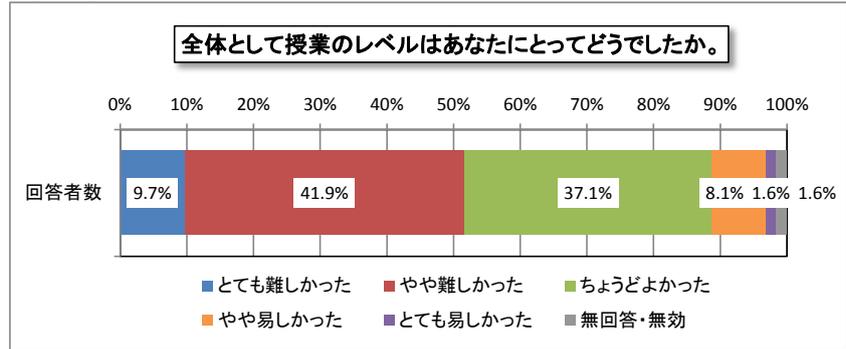
(3) 授業内容は、入学前に期待していた通りでしたか。

区分		合計
1	期待以上だった	12 (19.4%)
2	まあまあ期待通りだった	28 (45.2%)
3	普通だった	1 (1.6%)
4	少し期待はずれだった	19 (30.6%)
5	全く期待はずれだった	2 (3.2%)
合計		62 (100.0%)



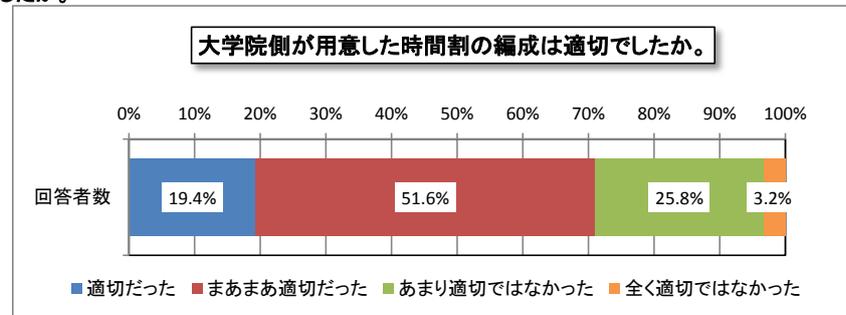
(4) 全体として授業のレベルはあなたにとってどうでしたか。

区分		合計
1	とても難しかった	6 (9.7%)
2	やや難しかった	26 (41.9%)
3	ちょうどよかった	23 (37.1%)
4	やや易しかった	5 (8.1%)
5	とても易しかった	1 (1.6%)
6	無回答・無効	1 (1.6%)
合計		62 (100.0%)



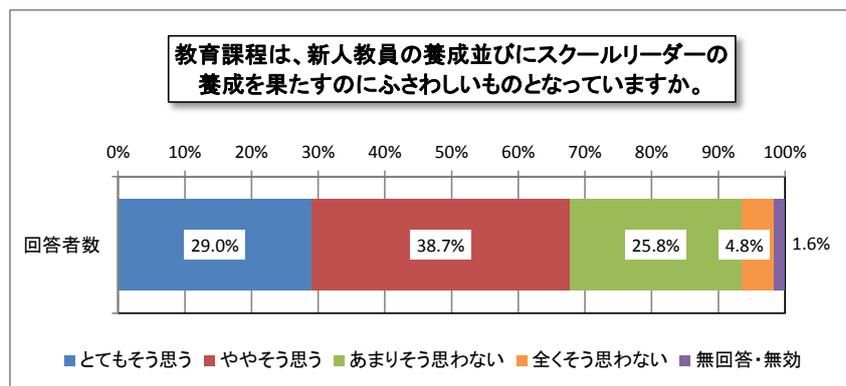
(5) 大学院側が用意した時間割の編成は適切でしたか。

区分		合計
1	適切だった	12 (19.4%)
2	まあまあ適切だった	32 (51.6%)
3	あまり適切ではなかった	16 (25.8%)
4	全く適切ではなかった	2 (3.2%)
合計		62 (100.0%)



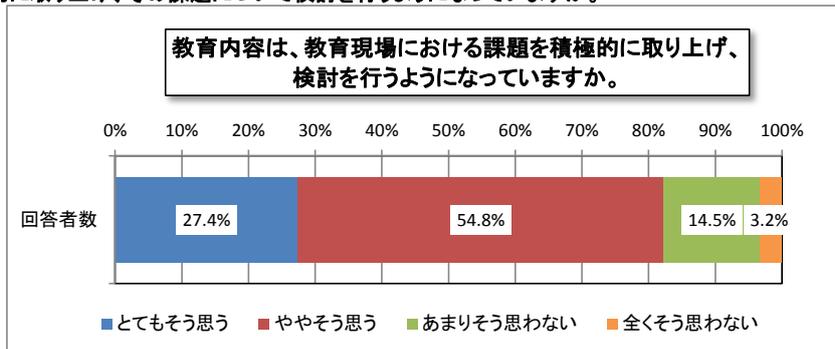
(6) 教育課程は、新しい学校づくりの有力な一員となりうる新入教員の養成並びにスクールリーダーの養成を果たすのにふさわしいものとなっていますか。

区分		合計
1	とてもそう思う	18 (29.0%)
2	ややそう思う	24 (38.7%)
3	あまりそう思わない	16 (25.8%)
4	全くそう思わない	3 (4.8%)
5	無回答・無効	1 (1.6%)
合計		62 (100.0%)



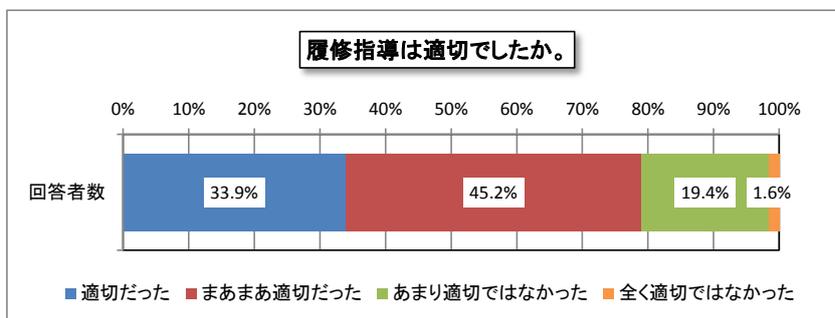
(7) 教育内容は、教育現場における課題を積極的に取り上げ、その課題について検討を行うようになっていますか。

区分		合計
1	とてもそう思う	17 (27.4%)
2	ややそう思う	34 (54.8%)
3	あまりそう思わない	9 (14.5%)
4	全くそう思わない	2 (3.2%)
合計		62 (100.0%)



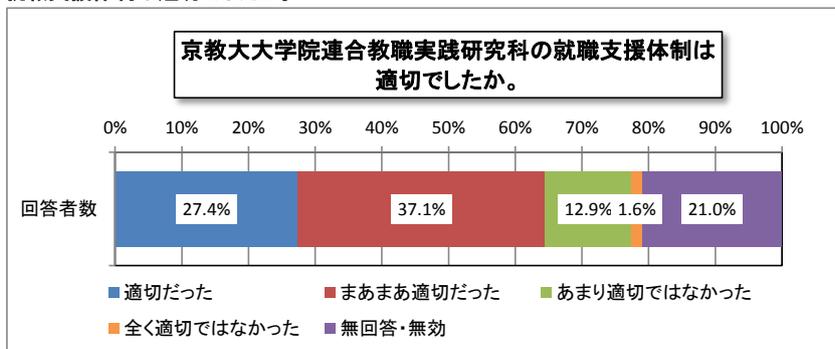
(8) 履修指導は適切でしたか。

区分		合計
1	適切だった	21 (33.9%)
2	まあまあ適切だった	28 (45.2%)
3	あまり適切ではなかった	12 (19.4%)
4	全く適切ではなかった	1 (1.6%)
合計		62 (100.0%)



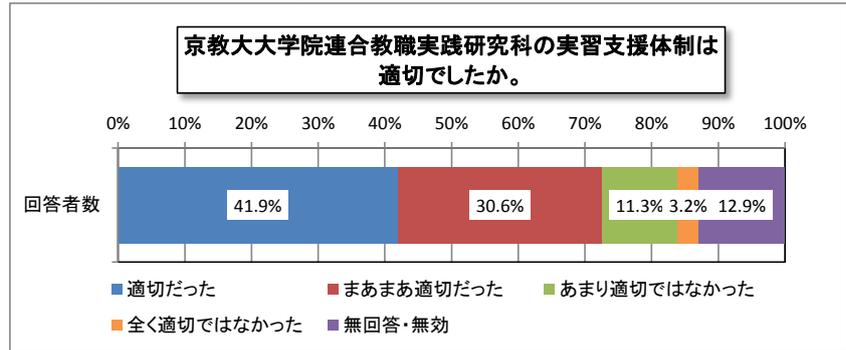
(9) 京大大学院連合教職実践研究科の就職支援体制は適切でしたか。

区分		合計
1	適切だった	17 (27.4%)
2	まあまあ適切だった	23 (37.1%)
3	あまり適切ではなかった	8 (12.9%)
4	全く適切ではなかった	1 (1.6%)
5	無回答・無効	13 (21.0%)
合計		62 (100.0%)



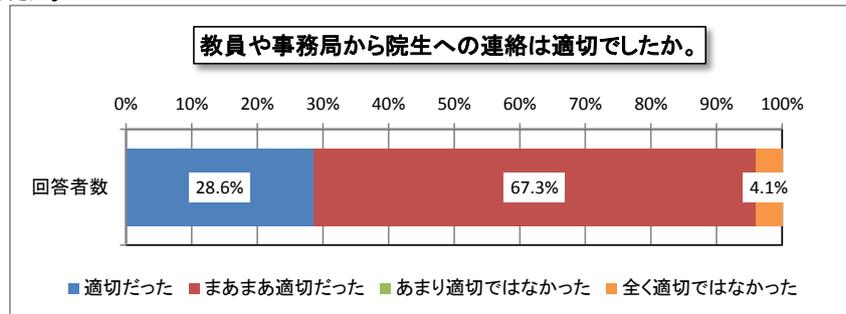
(10) 京都教育大学大学院連合教職実践研究科の実習支援体制は適切でしたか。

区分		合計
1	適切だった	26 (41.9%)
2	まあまあ適切だった	19 (30.6%)
3	あまり適切ではなかった	7 (11.3%)
4	全く適切ではなかった	2 (3.2%)
5	無回答・無効	8 (12.9%)
合計		62 (100.0%)



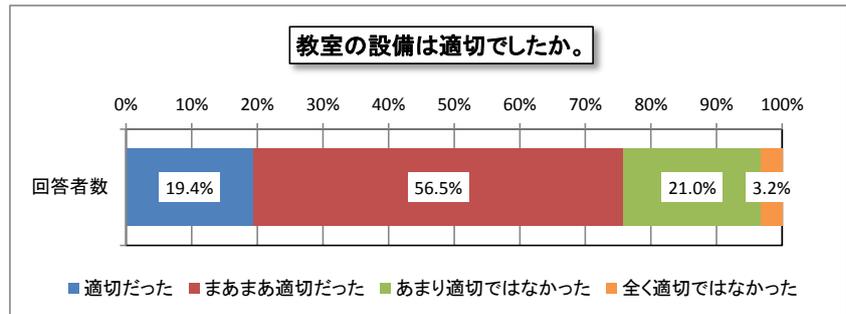
(11) 教員や事務局から院生への連絡は適切でしたか。

区分		合計
1	適切だった	14 (28.6%)
2	まあまあ適切だった	33 (67.3%)
3	あまり適切ではなかった	0 (0.0%)
4	全く適切ではなかった	2 (4.1%)
合計		49 (100.0%)



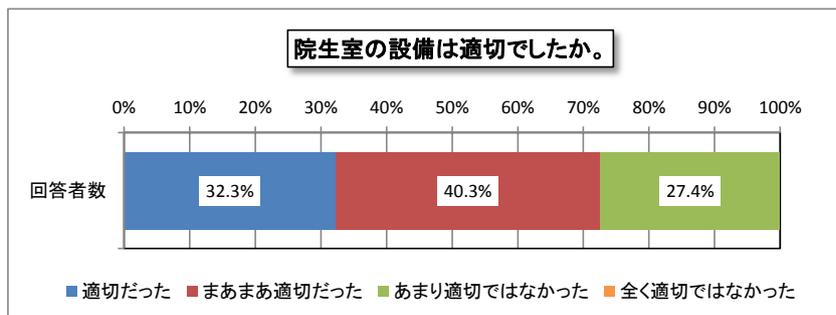
(12)-1 教室の設備は適切でしたか。

区分		合計
1	適切だった	12 (19.4%)
2	まあまあ適切だった	35 (56.5%)
3	あまり適切ではなかった	13 (21.0%)
4	全く適切ではなかった	2 (3.2%)
合計		62 (72.7%)



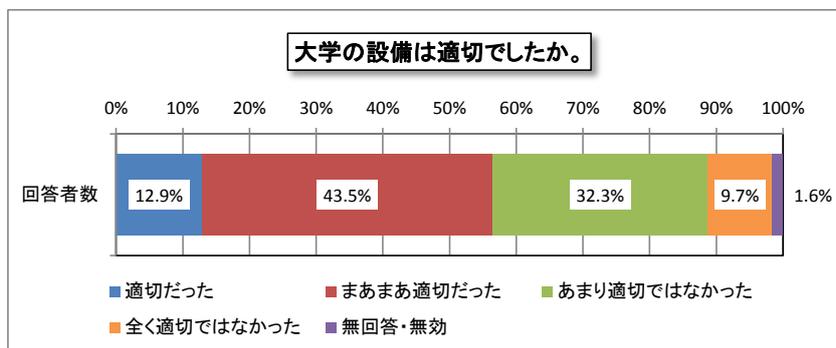
(12)-2 院生室の設備は適切でしたか。

区分		合計
1	適切だった	20 (32.3%)
2	まあまあ適切だった	25 (40.3%)
3	あまり適切ではなかった	17 (27.4%)
4	全く適切ではなかった	0 (0.0%)
合計		62 (100.0%)



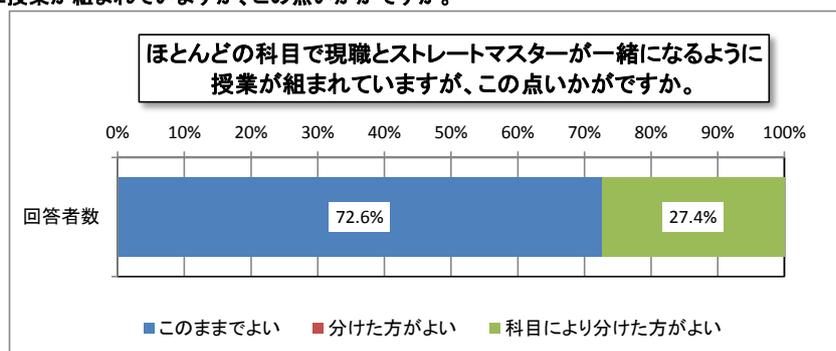
(12)-3 大学の設備は適切でしたか。

区分		合計
1	適切だった	8 (12.9%)
2	まあまあ適切だった	27 (43.5%)
3	あまり適切ではなかった	20 (32.3%)
4	全く適切ではなかった	6 (9.7%)
5	無回答・無効	1 (1.6%)
合計		62 (100.0%)



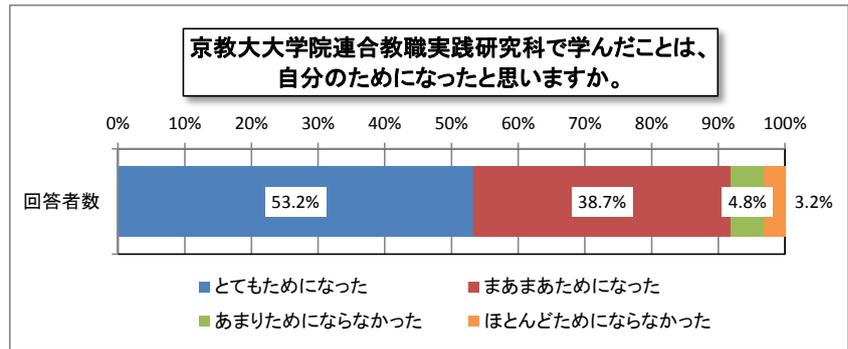
(13) 京都教育大学大学院連合教職実践研究科では、ほとんどの科目で  
現職とストレートマスターが一緒になるように授業が組まれていますが、この点いかがですか。

区分		合計
1	このままでよい	45 (72.6%)
2	分けた方がよい	0 (0.0%)
3	科目により分けた方がよい	17 (27.4%)
合計		62 (100.0%)



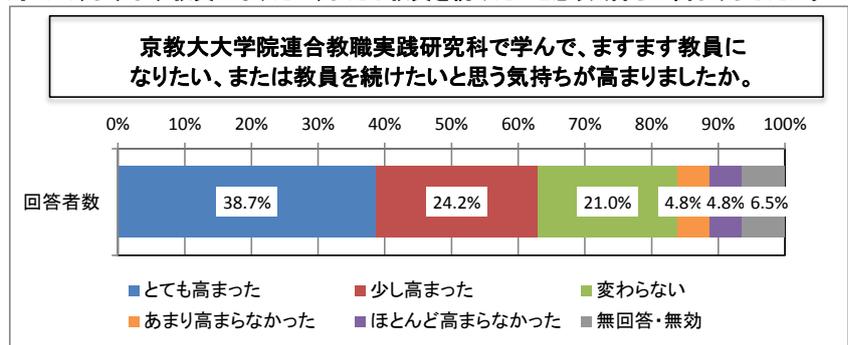
(14) 京都教育大学大学院連合教職実践研究科で学んだことは、自分のためになったと思いますか。

区分		合計
1	とてもためになった	33 (53.2%)
2	まあまあためになった	24 (38.7%)
3	あまりためにならなかった	3 (4.8%)
4	ほとんどためにならなかつ	2 (3.2%)
合計		62 (100.0%)



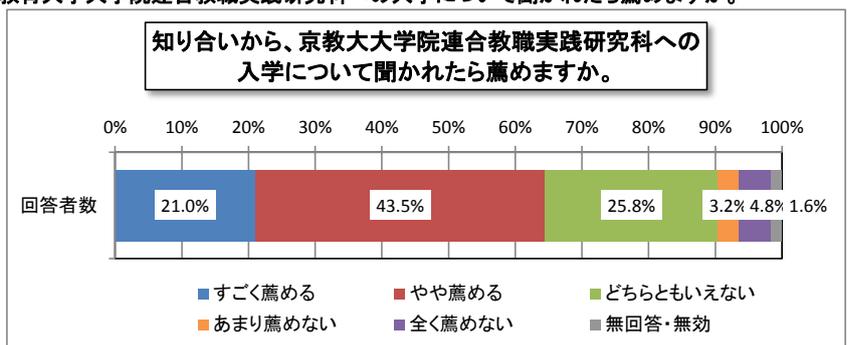
(15) 京都教育大学大学院連合教職実践研究科で学んで、ますます教員になりたい、または教員を続けたいと思う気持ちが高まりましたか。

区分		合計
1	とても高まった	24 (38.7%)
2	少し高まった	15 (24.2%)
3	変わらない	13 (21.0%)
4	あまり高まらなかった	3 (4.8%)
5	ほとんど高まらなかった	3 (4.8%)
6	無回答・無効	4 (6.5%)
合計		62 (100.0%)



(16) 知り合い(後輩や職場の同僚等)から、京都教育大学大学院連合教職実践研究科への入学について聞かれたら勧めますか。

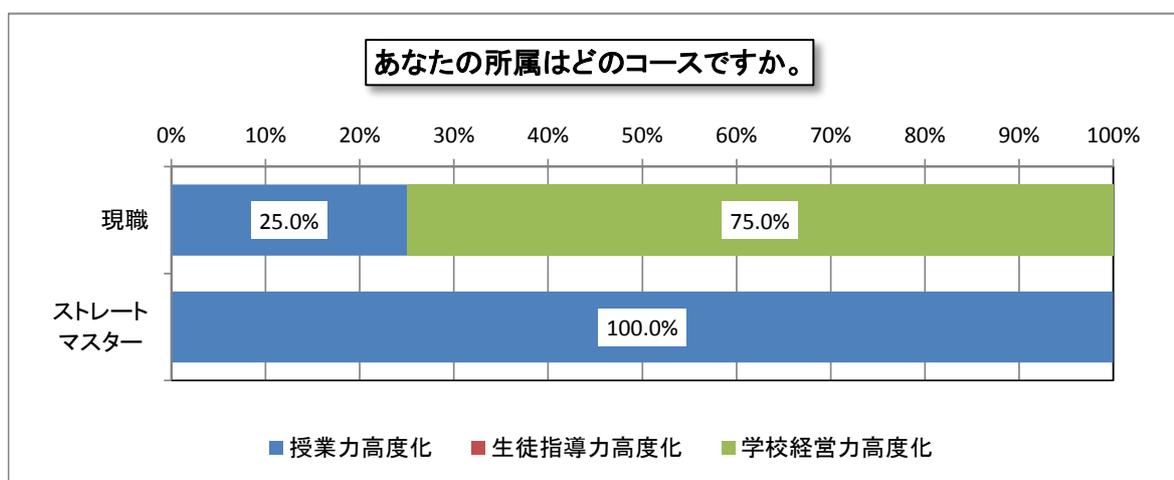
区分		合計
1	すごく薦める	13 (21.0%)
2	やや薦める	27 (43.5%)
3	どちらともいえない	16 (25.8%)
4	あまり薦めない	2 (3.2%)
5	全く薦めない	3 (4.8%)
6	無回答・無効	1 (1.6%)
合計		62 (100.0%)



## 【現職・ストレートマスター別】

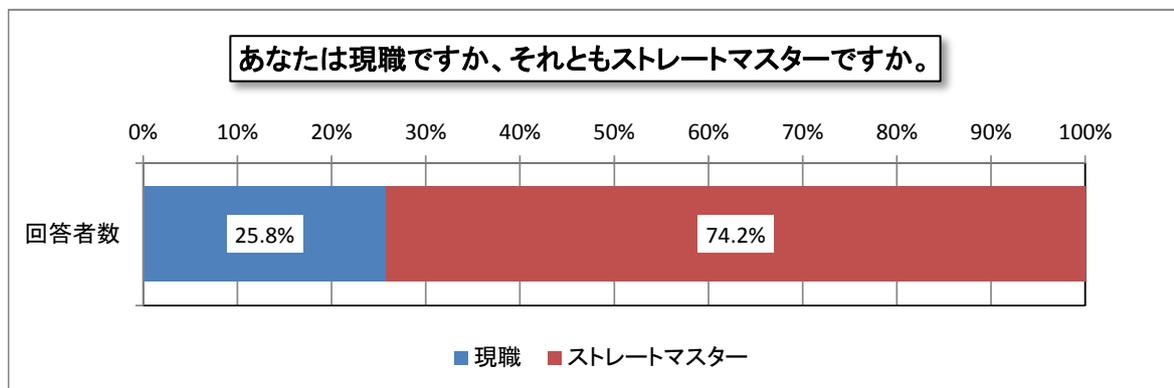
(1) あなたの所属はどのコースですか。

区分		現職	ストレート マスター	合計
1	授業力高度化	4 (25.0%)	46 (100.0%)	50 (80.6%)
2	生徒指導力高度化	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
3	学校経営力高度化	12 (75.0%)	0 (0.0%)	12 (19.4%)
合計		16 (100.0%)	46 (100.0%)	62 (100.0%)



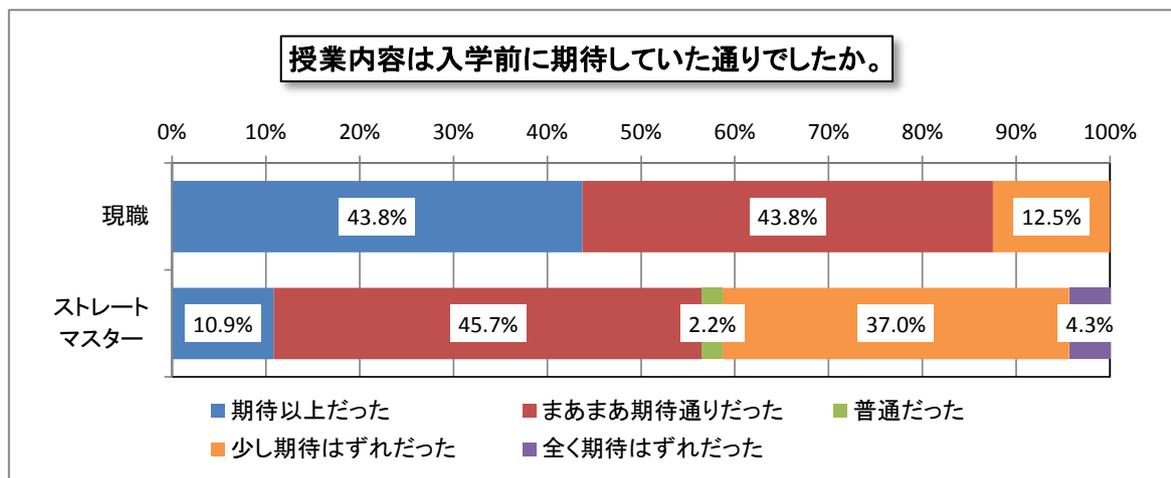
(2) あなたは現職ですか、それともストレートマスターですか。

区分	現職	ストレート マスター	合計
回答者数	16 (25.8%)	46 (74.2%)	62 (100.0%)



(3) 授業内容は、入学前に期待していた通りでしたか。

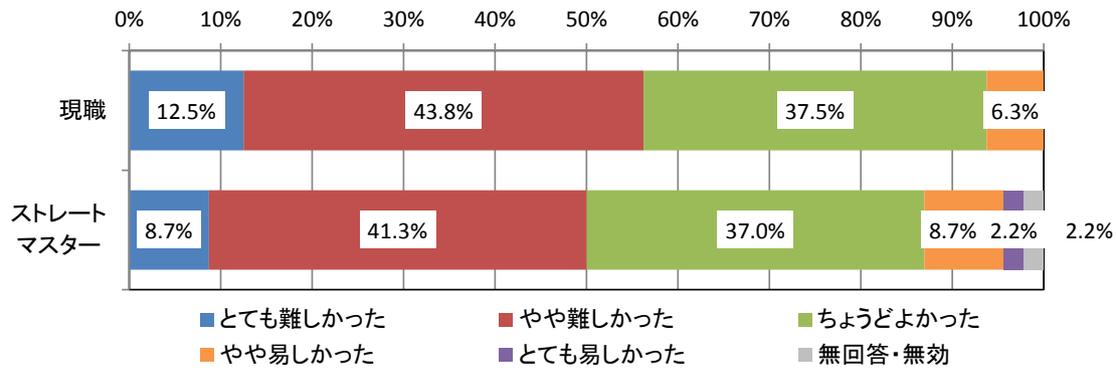
区分		現職	ストレート マスター	合計
1	期待以上だった	7 (43.8%)	5 (10.9%)	12 (19.4%)
2	まあまあ期待通りだった	7 (43.8%)	21 (45.7%)	28 (45.2%)
3	普通だった	0 (0.0%)	1 (2.2%)	1 (1.6%)
4	少し期待はずれだった	2 (12.5%)	17 (37.0%)	19 (30.6%)
5	全く期待はずれだった	0 (0.0%)	2 (4.3%)	2 (3.2%)
合計		16 (100.0%)	46 (100.0%)	62 (100.0%)



(4) 全体として授業のレベルはあなたにとってどうでしたか。

区分		現職	ストレート マスター	合計
1	とても難しかった	2 (12.5%)	4 (8.7%)	6 (9.7%)
2	やや難しかった	7 (43.8%)	19 (41.3%)	26 (41.9%)
3	ちょうどよかった	6 (37.5%)	17 (37.0%)	23 (37.1%)
4	やや易しかった	1 (6.3%)	4 (8.7%)	5 (8.1%)
5	とても易しかった	0 (0.0%)	1 (2.2%)	1 (1.6%)
6	無回答・無効	0 (0.0%)	1 (2.2%)	1 (1.6%)
合計		16 (100.0%)	46 (100.0%)	62 (100.0%)

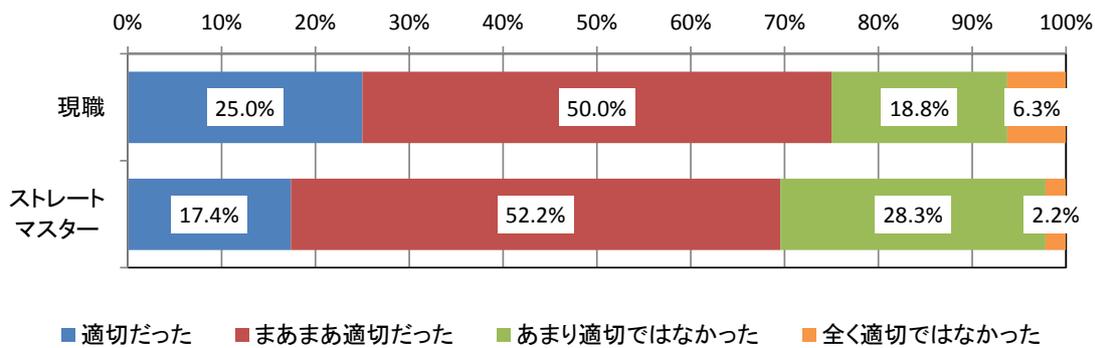
全体として授業のレベルはあなたにとってどうでしたか。



(5) 大学院側が用意した時間割の編成は適切でしたか。

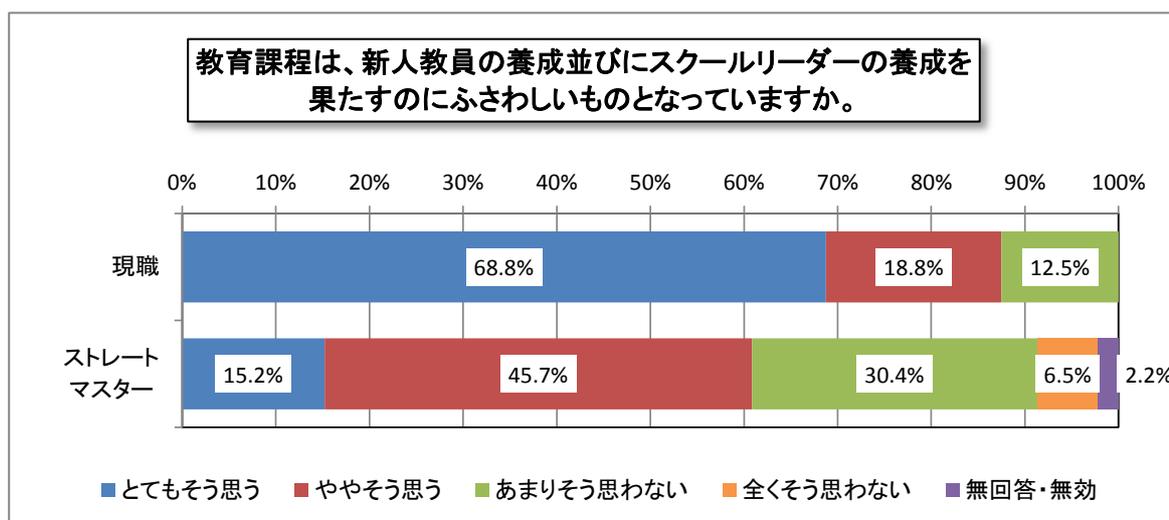
区分	現職	ストレートマスター	合計
1 適切だった	4 (25.0%)	8 (17.4%)	12 (19.4%)
2 まあまあ適切だった	8 (50.0%)	24 (52.2%)	32 (51.6%)
3 あまり適切ではなかった	3 (18.8%)	13 (28.3%)	16 (25.8%)
4 全く適切ではなかった	1 (6.3%)	1 (2.2%)	2 (3.2%)
合計	16 (100.0%)	46 (100.0%)	62 (100.0%)

大学院側が用意した時間割の編成は適切でしたか。



(6) 教育課程は、新しい学校づくりの有力な一員となりうる新人教員の養成並びに  
 スクールリーダーの養成を果たすのにふさわしいものとなっていますか。

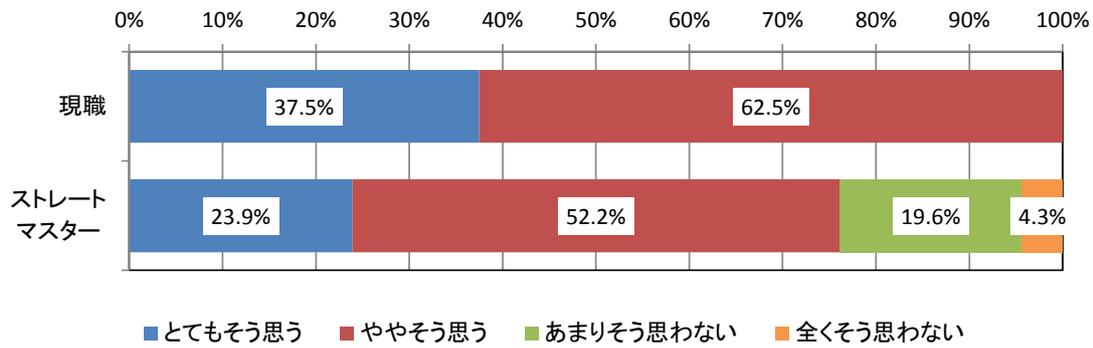
区分		現職	ストレート マスター	合計
1	とてもそう思う	11 (68.8%)	7 (15.2%)	18 (29.0%)
2	ややそう思う	3 (18.8%)	21 (45.7%)	24 (38.7%)
3	あまりそう思わない	2 (12.5%)	14 (30.4%)	16 (25.8%)
4	全くそう思わない	0 (0.0%)	3 (6.5%)	3 (4.8%)
5	無回答・無効	0 (0.0%)	1 (2.2%)	1 (1.6%)
合計		16 (100.0%)	46 (100.0%)	62 (100.0%)



(7) 教育内容は、教育現場における課題を積極的に取り上げ、  
 その課題について検討を行うようになっていきますか。

区分		現職	ストレート マスター	合計
1	とてもそう思う	6 (37.5%)	11 (23.9%)	17 (27.4%)
2	ややそう思う	10 (62.5%)	24 (52.2%)	34 (54.8%)
3	あまりそう思わない	0 (0.0%)	9 (19.6%)	9 (14.5%)
4	全くそう思わない	0 (0.0%)	2 (4.3%)	2 (3.2%)
合計		16 (100.0%)	46 (100.0%)	62 (100.0%)

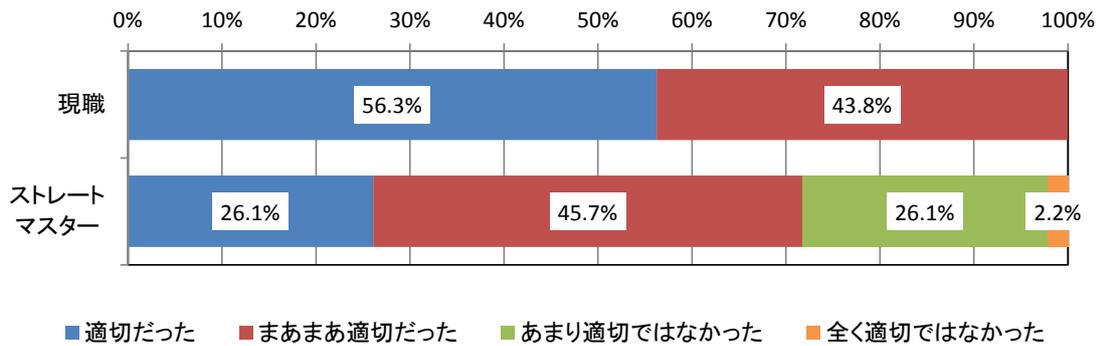
教育内容は、教育現場における課題を積極的に取り上げ、  
検討を行うようになっていきますか。



(8) 履修指導は適切でしたか。

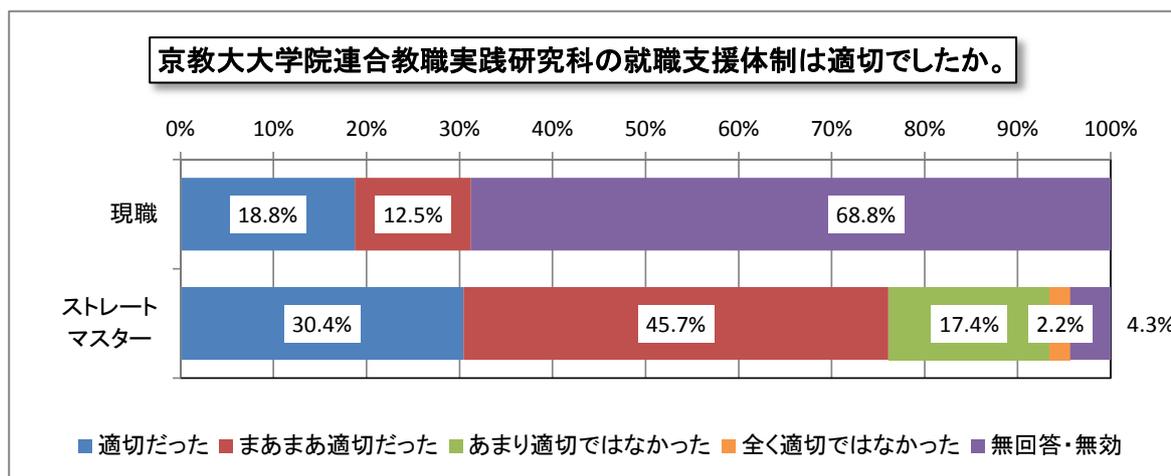
区分		現職	ストレートマスター	合計
1	適切だった	9 (56.3%)	12 (26.1%)	21 (33.9%)
2	まあまあ適切だった	7 (43.8%)	21 (45.7%)	28 (45.2%)
3	あまり適切ではなかった	0 (0.0%)	12 (26.1%)	12 (19.4%)
4	全く適切ではなかった	0 (0.0%)	1 (2.2%)	1 (1.6%)
合計		16 (100.0%)	46 (100.0%)	62 (100.0%)

履修指導は適切でしたか。



(9) 京都教育大学大学院連合教職実践研究科の就職支援体制は適切でしたか。

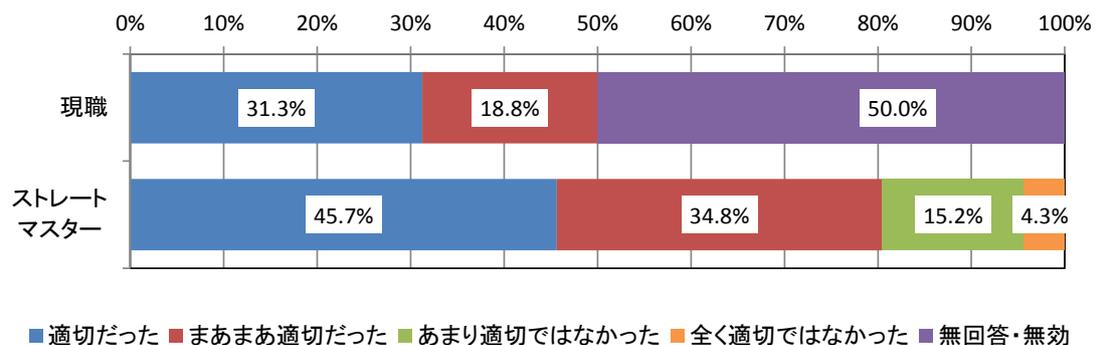
区分		現職	ストレート マスター	合計
1	適切だった	3 (18.8%)	14 (30.4%)	17 (27.4%)
2	まあまあ適切だった	2 (12.5%)	21 (45.7%)	23 (37.1%)
3	あまり適切ではなかった	0 (0.0%)	8 (17.4%)	8 (12.9%)
4	全く適切ではなかった	0 (0.0%)	1 (2.2%)	1 (1.6%)
5	無回答・無効	11 (68.8%)	2 (4.3%)	13 (21.0%)
合計		16 (100.0%)	46 (100.0%)	62 (100.0%)



(10) 京都教育大学大学院連合教職実践研究科の実習支援体制は適切でしたか。

区分		現職	ストレート マスター	合計
1	適切だった	5 (31.3%)	21 (45.7%)	26 (41.9%)
2	まあまあ適切だった	3 (18.8%)	16 (34.8%)	19 (30.6%)
3	あまり適切ではなかった	0 (0.0%)	7 (15.2%)	7 (11.3%)
4	全く適切ではなかった	0 (0.0%)	2 (4.3%)	2 (3.2%)
5	無回答・無効	8 (50.0%)	0 (0.0%)	8 (12.9%)
合計		16 (100.0%)	46 (100.0%)	62 (100.0%)

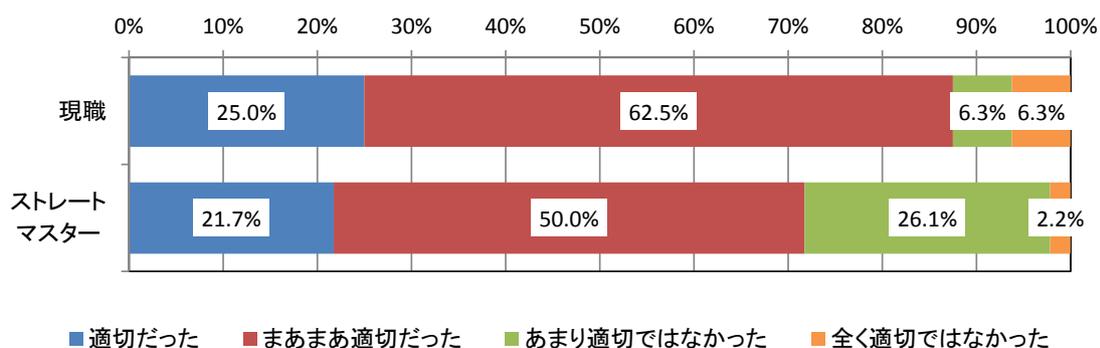
京教大大学院連合教職実践研究科の実習支援体制は適切でしたか。



(11) 教員や事務局から院生への連絡は適切でしたか。

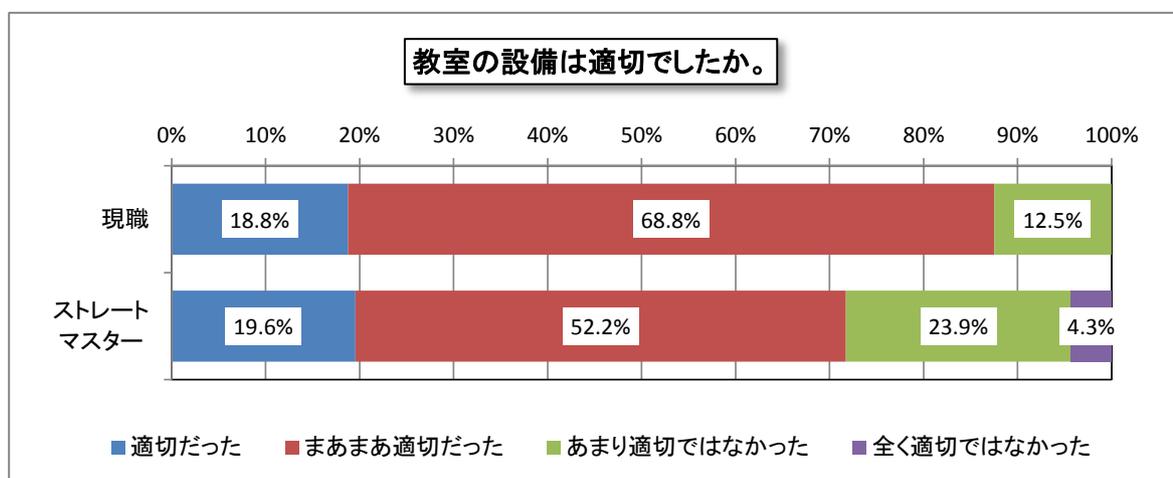
区分		現職	ストレートマスター	合計
1	適切だった	4 (25.0%)	10 (21.7%)	14 (28.6%)
2	まあまあ適切だった	10 (62.5%)	23 (50.0%)	33 (67.3%)
3	あまり適切ではなかった	1 (6.3%)	12 (26.1%)	0 (0.0%)
4	全く適切ではなかった	1 (6.3%)	1 (2.2%)	2 (4.1%)
合計		16 (100.0%)	46 (100.0%)	49 (100.0%)

教員や事務局から院生への連絡は適切でしたか。



(12)-1 教室の設備は適切でしたか。

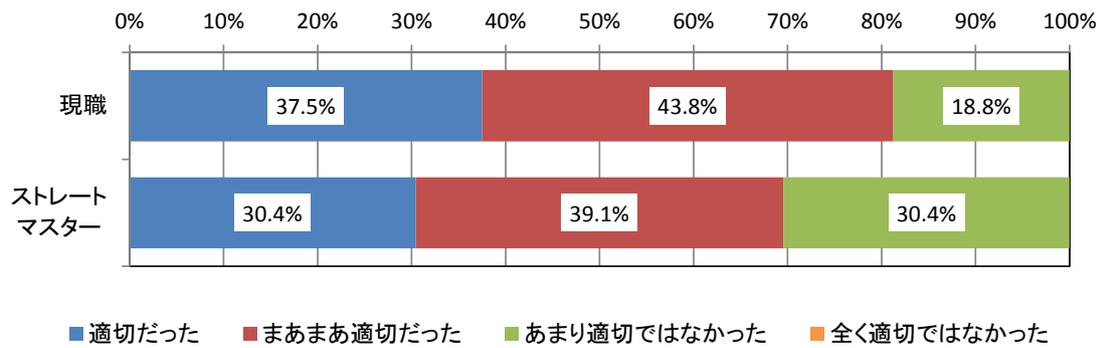
区分		現職	ストレート マスター	合計
1	適切だった	3 (18.8%)	9 (19.6%)	12 (19.4%)
2	まあまあ適切だった	11 (68.8%)	24 (52.2%)	35 (56.5%)
3	あまり適切ではなかった	2 (12.5%)	11 (23.9%)	13 (21.0%)
4	全く適切ではなかった	0 (0.0%)	2 (4.3%)	2 (3.2%)
合計		16 (100.0%)	46 (62.5%)	62 (72.7%)



(12)-2 院生室の設備は適切でしたか。

区分		現職	ストレート マスター	合計
1	適切だった	6 (37.5%)	14 (30.4%)	20 (32.3%)
2	まあまあ適切だった	7 (43.8%)	18 (39.1%)	25 (40.3%)
3	あまり適切ではなかった	3 (18.8%)	14 (30.4%)	17 (27.4%)
4	全く適切ではなかった	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計		16 (100.0%)	46 (100.0%)	62 (100.0%)

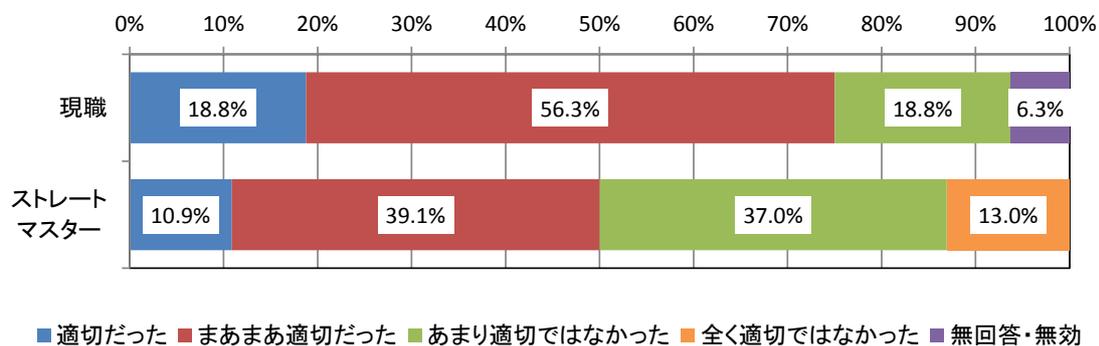
院生室の設備は適切でしたか。



(12)-3 大学の設備は適切でしたか。

区分		現職	ストレートマスター	合計
1	適切だった	3 (18.8%)	5 (10.9%)	8 (12.9%)
2	まあまあ適切だった	9 (56.3%)	18 (39.1%)	27 (43.5%)
3	あまり適切ではなかった	3 (18.8%)	17 (37.0%)	20 (32.3%)
4	全く適切ではなかった	0 (0.0%)	6 (13.0%)	6 (9.7%)
5	無回答・無効	1 (6.3%)	0 (0.0%)	1 (1.6%)
合計		16 (100.0%)	46 (100.0%)	62 (100.0%)

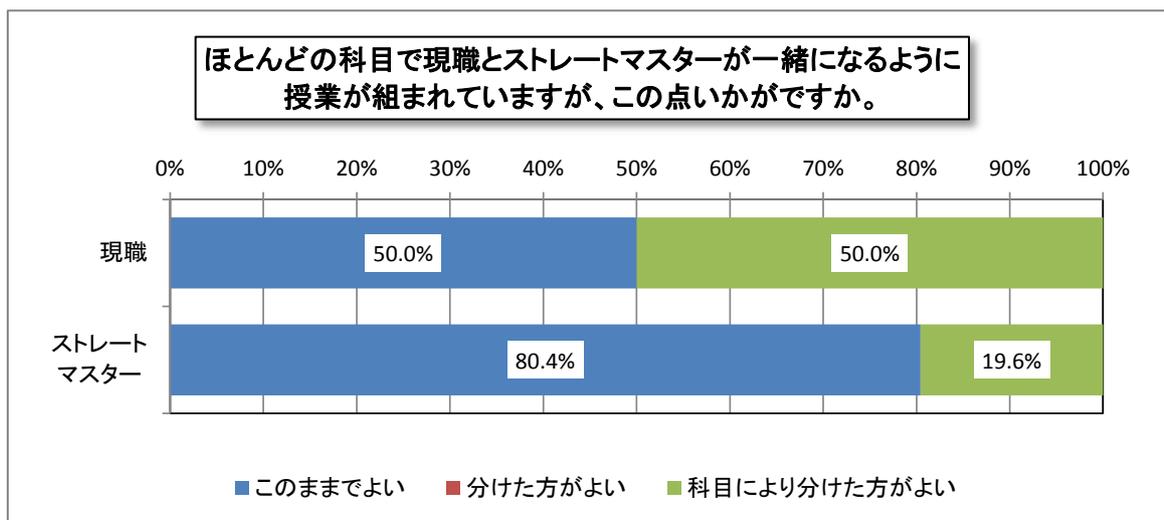
大学の設備は適切でしたか。



(13) 京都教育大学大学院連合教職実践研究科では、ほとんどの科目で

現職とストレートマスターが一緒になるように授業が組まれています。この点いかがですか。

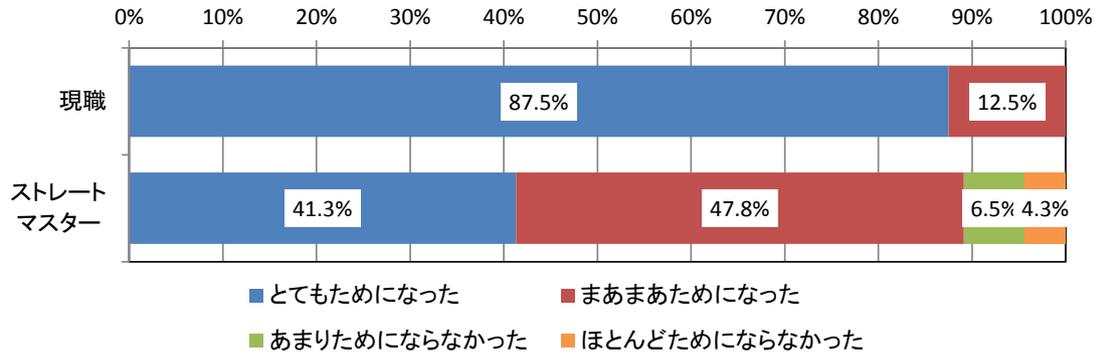
区分		現職	ストレート マスター	合計
1	このままでよい	8 (50.0%)	37 (80.4%)	45 (72.6%)
2	分けた方がよい	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
3	科目により分けた方がよい	8 (50.0%)	9 (19.6%)	17 (27.4%)
合計		16 (100.0%)	46 (100.0%)	62 (100.0%)



(14) 京都教育大学大学院連合教職実践研究科で学んだことは、自分のためになったと思いますか。

区分		現職	ストレート マスター	合計
1	とてもためになった	14 (87.5%)	19 (41.3%)	33 (53.2%)
2	まあまあためになった	2 (12.5%)	22 (47.8%)	24 (38.7%)
3	あまりためにならなかった	0 (0.0%)	3 (6.5%)	3 (4.8%)
4	ほとんどためにならなかった	0 (0.0%)	2 (4.3%)	2 (3.2%)
合計		16 (100.0%)	46 (100.0%)	62 (100.0%)

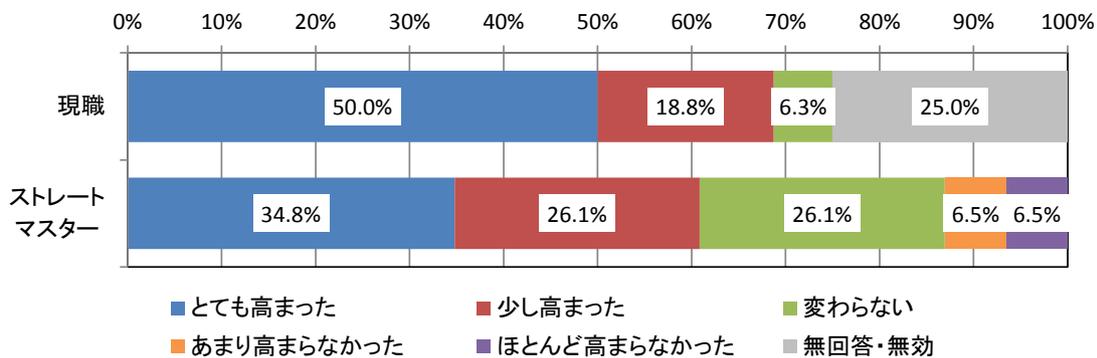
京教大大学院連合教職実践研究科で学んだことは、  
自分のためになったと思いますか。



(15) 京都教育大学大学院連合教職実践研究科で学んで、ますます教員になりたい、  
または教員を続けたいと思う気持ちが高まりましたか。

区分	現職	ストレート マスター	合計
1 とても高まった	8 (50.0%)	16 (34.8%)	24 (38.7%)
2 少し高まった	3 (18.8%)	12 (26.1%)	15 (24.2%)
3 変わらない	1 (6.3%)	12 (26.1%)	13 (21.0%)
4 あまり高まらなかった	0 (0.0%)	3 (6.5%)	3 (4.8%)
5 ほとんど高まらなかった	0 (0.0%)	3 (6.5%)	3 (4.8%)
6 無回答・無効	4 (25.0%)	0 (0.0%)	4 (6.5%)
合計	16 (100.0%)	46 (100.0%)	62 (100.0%)

京教大大学院連合教職実践研究科で学んで、ますます教員になりたい、  
または教員を続けたいと思う気持ちが高まりましたか。



(16) 知り合い(後輩や職場の同僚等)から、京都教育大学大学院連合教職実践研究科への入学について聞かれたら薦めますか。

区分		現職	ストレート マスター	合計
1	すごく薦める	8 (50.0%)	5 (10.9%)	13 (21.0%)
2	やや薦める	7 (43.8%)	20 (43.5%)	27 (43.5%)
3	どちらともいえない	1 (6.3%)	15 (32.6%)	16 (25.8%)
4	あまり薦めない	0 (0.0%)	2 (4.3%)	2 (3.2%)
5	全く薦めない	0 (0.0%)	3 (6.5%)	3 (4.8%)
6	無回答・無効	0 (0.0%)	1 (2.2%)	1 (1.6%)
合計		16 (100.0%)	46 (100.0%)	62 (100.0%)

